

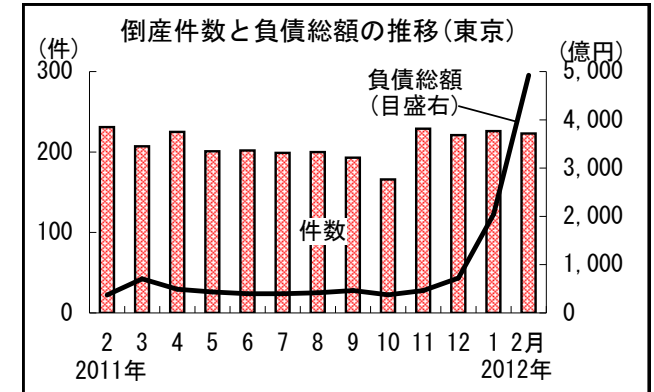
東京の企業倒産状況

2012年2月

今月のトピックス:倒産件数は3.5%減、負債総額は1,222.1%増(前年同月比)

東 京 都			
件数	223	負債額10億円以上の倒産件数	9
前年同月比	▲ 3.5 %	前年同月比	12.5 %
対全国比	21.5 %	資本金1億円超の倒産件数	5
負債総額	492,360 百万円	大企業の倒産件数	1
前年同月比	1222.1 %	倒産企業総従業員数	4,152人
対全国比	78.0 %	前年同月比	211.2 %
		対全国比	47.8 %

全 国			
件数	1,038		
前年同月比	5.1 %		
負債総額	631,263 百万円		
前年同月比	53.8 %		



業 種 別 件 数	業 種 別 件 数		原 因 別 件 数	原 因 別 件 数	
	件数	前年同月比		件数	構成比
建設業	34	▲ 26.1 %	販売不振	184	
製造業	29	▲ 3.3 %	既往のしわ寄せ(赤字累積)	12	
情報通信業	30	20.0 %	売掛金等回収難	0	
運輸業、郵便業	3	50.0 %	(不況型計)	196	87.9 %
卸売業	42	7.7 %	構成比		
小売業	13	▲ 50.0 %	放漫経営	4	
不動産業	3	▲ 57.1 %	構成比	1.8 %	
宿泊業、飲食サービス業	21	50.0 %	過小資本	1	
教育、学習支援業・医療、福祉	2	-	他社倒産の余波	14	
サービス業	45	12.5 %	構成比	6.3 %	
その他	1	▲ 50.0 %	信用性低下	2	
			在庫状態悪化	1	
			設備投資過大	0	
			その他	5	
			会社更生法	1	
			民事再生法	2	
			商法整理	0	
			破産	187	
			特別清算	6	
			計	196	
			銀行取引停止処分	27	
			その他(内整理)	0	

- 倒産件数は、223件(前年同月比3.5%減)となり、2か月続けて前年同月を下回った。
- 負債総額は、負債を多く抱えた企業の倒産が数件あったことにより、4,923億6,000万円(前年同月比1,222.1%増)となった。負債額10億円以上の倒産は9件(前年同月比12.5%増)となった。
- 業種別件数では、サービス業(45件)、卸売業(42件)、建設業(34件)の順となった。
- 原因別では、不況型倒産(販売不振・既往のしわ寄せ・売掛金等回収難)は196件となり、倒産件数における構成比は87.9%となった。
- 形態別では、破産(187件)、次いで銀行取引停止処分(27件)、特別清算(6件)の順となった。
- 地域別で見ると、件数では、中央区(21件)、港区(17件)、渋谷区(16件)の順となった。負債額では、中央区(4,534億円)、千代田区(91億円)、港区(84億円)の順となった。
- 倒産企業総従業員数は4,152人となり、前年同月の1,334人と比べ211.2%増となった。

注)負債額1,000万円以上の倒産

(株)東京商工リサーチ調べ

